

第二期加古川市子ども・子育て支援事業計画の基本理念・基本目標の設定について（修正案）新旧対照表

新	旧
2 基本理念 本市では、「誰もがこのまちで子育てをしたい」、「子どもを育てるなら加古川市に住みたい」と思っただけのようなまちづくりを目指し、行政として地域のニーズに応じた子ども・子育て支援を質・量ともに充実させる取組を進めるなど、<u>妊娠から子育てまでをトータルでサポート</u>してきました。引き続き、これらの取組を進め、家庭や学校、地域などすべての人々が協働して子育てを支えあい、未来を担うかけがえのない存在である子どもの健やかな成長を見守りはぐくんでいく社会を実現し、<u>子育てがしやすく住みやすいまち</u>とするため、本計画の基本理念を「子育てをみんなで支えあい、子どもが健やかに成長することができるまち加古川～子育てするなら加古川市といわれるまちをめざして～」とします。 3 基本的な視点 視点（３） 『地域・社会の視点』 子どもが健やかに成長することのできる社会の実現には、親・保護者といった家庭のみならず、行政や学校、地域、職域その他の社会のあらゆる人が、それぞれの役割を果たし、相互に協力して子育てを支えあい、<u>子どもの健やかな成長を見守りはぐくむように取り組んでいくことが大切です。</u> 4 基本目標 《基本目標（３）》 地域・社会全体で子育てを支えるまちづくり 地域における子育てボランティアの発掘や育成、<u>市民の相互協力による子育て援助活動（ファミリー・サポート・センター事業）</u>など、地域におけるさまざまな子育て支援の充実を図り、<u>地域・社会全体が協働して子育て支援に取り組んでいきます。</u>また、<u>仕事と子育ての両立が図られるよう、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）</u>の推進に取り組んでいきます。	2 基本理念 本市では、「誰もがこのまちで子育てをしたい」、「子どもを育てるなら加古川市に住みたい」と思っただけのようなまちづくりを目指し、行政として地域のニーズに応じた子ども・子育て支援を質・量ともに充実させる取組を進めてきました。引き続き、これらの取組を進め、家庭や学校、地域などすべての人々が協働して子育てを支えあい、未来を担うかけがえのない存在である子どもの健やかな成長を見守りはぐくんでいく社会を実現するため、本計画の基本理念を「子育てをみんなで支えあい、子どもが健やかに成長することができるまち加古川～子育てするなら加古川市といわれるまちをめざして～」とします。 3 基本的な視点 視点（３） 『地域・社会の視点』 子どもが健やかに成長することのできる社会の実現には、親・保護者といった家庭のみならず、行政や学校、地域、職域その他の社会のあらゆる人が、それぞれの役割を果たし、相互に協力して子育てを支えることができるように取り組んでいくことが大切です。 4 基本目標 《基本目標（３）》 社会全体で子育てを支えるまちづくり 地域における子育てボランティアの発掘・育成や子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）など、地域におけるさまざまな子育て支援の充実を図ります。また、雇用環境の整備を促し、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する啓発や情報提供などの推進に取り組んでいきます。

新	旧
5 子ども・子育て支援事業計画体系図 3つの視点に基づく基本目標の達成に向けた事業の実施 ⇒教育・保育提供区域ごとの「量」と「質」の確保、<u>施設等利用給付の円滑な実施の確保</u> 地域子ども・子育て支援事業 <u>各事業の既存事業名を追加・修正</u> <u>施設等利用給付事業</u> <u>○特定子ども・子育て支援施設等（新制度への未移行の幼稚園、特別支援学校の幼稚部、預かり保育事業、認可外保育施設等）</u>	5 子ども・子育て支援事業計画体系図 （追加） （追加・修正） （追加）